



深江 将央さん

①宮崎県のレベルが全体的に非常に高かったですね。鹿児島へ出場はできなかったけど、すごい勉強になりました。

②（5年後の北海道大会）行きたいですね。毎年、県の大会有るんですよ。そこに毎年大会に出場して、力を付けて、また5年後に挑みたいです。ね。リベンジしたいです。



河野 辰也さん

①毎日気が張っていたけど宮崎県代表になるという目標があって毎日充実してました。当日は、ものすごい緊張感がたまるなくて楽しかったです。うまく牛を立たせることができずとても悔しかったけど、とてもいい勉強になったのでまた挑戦したいですね。

②今回うまくいかなかった調教（審査の際に牛を落ち着いて立たせる）の部分に力を入れて日々、バリバリいい牛を育てて（5年後の北海道大会）挑戦したいです。南那珂の牛のよさを出していきたいです。



野川 慶介さん

①緊張はそれなりにあったけど、勝ちたい気持ちのほうが強かったですね。正直、小林の会場で牛を並べたらレベルの高さに圧倒されて「こんなもんじゃいけない」と感じましたね。宮崎県全体のレベルが高かった。悔しいのもあるけど、みんないい牛を作っていて、いい経験になりました。

②（5年後の北海道大会）行きたいですね。リベンジしたい。自分の家で生まれて育てた牛で行きたいですね。家族と5年後は北海道に連れていく約束をしています、それがやる気につながっています。

5月30日の地域予選会当日の朝に4区に出品予定の牛が死んで…そこが一番の衝撃でした。前回日本一を取ってそれ以上の手応えはあったんですけど…衝撃的なことから始まってですね。鎌田さんのこともあり2つの辛い衝撃的な出来事があったって感じですね。

種牛では5月30日以降は休むことなく課題をクリアするための準備をしてきたので、宮崎県代表牛決定検査会では牛をしっかりと立たせて準備はでき、牛のよさを表現したり息の合った動きとかはできたけど、県の壁は厚かった、跳ね返された感じでしたね。

肉牛については県と関係機関の定期的な巡回でどんどん牛がよくなってきたのでさすがかなと成績については8区は県で1頭しか枠がないから勝ち取れて十分期待に応えてくれたかなと。8区は本当に枠が狭いので厳しいと思っていたね。ベテランの稲本さんの感覚で作り上げてくれたからこそ取れたんじゃないかと。



井手 幸彦さん

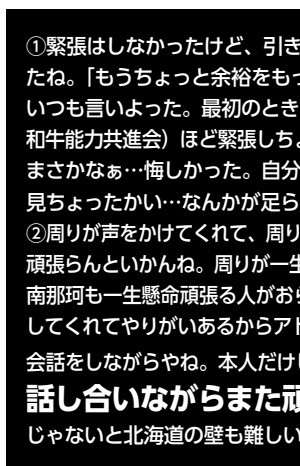
JAはまゆう畜産部 畜産指導課長

チーム南那珂！

いざ5年後へ

それぞれの熱き想い

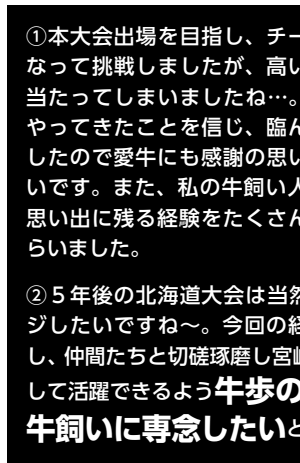
質問①＝宮崎県代表牛決定検査会はどうでしたか？
質問②＝5年後の意気込みをお願いします



西郷 吉孝さん

①緊張はしなかったけど、引き手のほうが緊張してたね。「もうちょっと余裕をもってせんとー」っていつも言っていた。最初のとき（初めての全国和牛能力共進会）ほど緊張しなかったけど、まさかなあ…悔しかった。自分の番号ばかり見ちゃったかい…なんかが足らんかったちゃろね。

②周りが声をかけてくれて、周りがよくしてくれるから頑張らんとはいかんね。周りが一生懸命支えてくれるから南那珂も一生懸命頑張る人がおらな。来てから手入れやしてくれてやりがいがあるからアドバイスをもらいながら会話をしながらやね。本人だけじゃ難しいから周りと話し合いながらまた頑張りたいね。じゃないと北海道の壁も難しいと思っちゃう。



金山 博昭さん

①本大会出場を目指し、チーム一丸となって挑戦しましたが、高い壁にぶち当たってしまいましたね…。これまでやってきたことを信じ、臨んだ大会でしたので愛牛にも感謝の思いでいっぱい。また、私の牛飼ひ人生の中で思い出に残る経験をたくさんさせてもらいました。

②5年後の北海道大会は当然、リベンジしたいですね。今回の経験を生かし、仲間たちと切磋琢磨し宮崎県代表として活躍できるよう牛歩のごとく牛飼ひに専念したいと思います。

5月30日の地域予選会当日の朝に4区に出品予定の牛が死んで…そこが一番の衝撃でした。前回日本一を取ってそれ以上の手応えはあったんですけど…衝撃的なことから始まってですね。鎌田さんのこともあり2つの辛い衝撃的な出来事があったって感じですね。

種牛では5月30日以降は休むことなく課題をクリアするための準備をしてきたので、宮崎県代表牛決定検査会では牛をしっかりと立たせて準備はでき、牛のよさを表現したり息の合った動きとかはできたけど、県の壁は厚かった、跳ね返された感じでしたね。

肉牛については県と関係機関の定期的な巡回でどんどん牛がよくなってきたのでさすがかなと成績については8区は県で1頭しか枠がないから勝ち取れて十分期待に応えてくれたかなと。8区は本当に枠が狭いので厳しいと思っていたね。ベテランの稲本さんの感覚で作り上げてくれたからこそ取れたんじゃないかと。

南那珂らしさを全国に

るのが難しかった。長崎から2大会連続で出品し、今回もかなり準備したのですが、簡単には行けませんということでした。

5年後（北海道）は行けるように頑張ります。今度は中からの景色（出品者側の景色）を見たいですね。まだ高等登録群は日本一を取ったことではないので種付けから攻めていきたいなと思っています。



トツゲキ！

14:30 ご夫婦でミーティング

稲本 民行さん、まゆみさん、民雄さん

肥育農家の1日

今回、去勢肥育の部で優秀な成績を収めた稲本畜産。おいしい牛肉を育てるために、普段どのようなことをしているのでしょうか？ 肥育農家の1日に密着しました。

10:00 子牛の餌箱掃除・餌やり・体調チェック

まゆみさんが気を抜くことなく、餌を食べている子、食べていない子を見てしっかりと体調チェック。

15:20 ご飯タイム

子牛にはワラとまゆみさんが計量した配合飼料、成牛には自動給餌で配合飼料。もちろん体調チェックも行います。



モリモリ幸せ〜♡

17:00 成牛が再びモグモグタイム

自動給餌が配合飼料を投入。

一日の作業が終わったら…

民雄さんは事務処理などを行います。

21:00 牛の見回りをして1日が終了!!

お疲れ様でした



「見た目だけじゃなくて、おいしいお肉を」

見た目だけではなくて食べた人が「おいしい」と思えるお肉を。そこを一番の目標にこれからも妥協せず頑張ります。

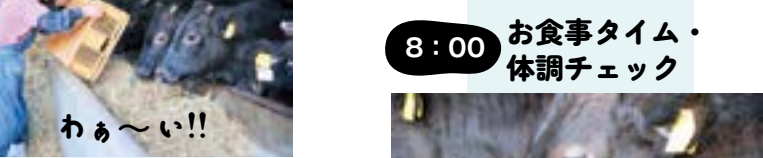
稲本 民行さん

START

5:00 1日の始まり

民雄さんとまゆみさんは朝の餌管理、息子民行さんは牛の健康観察を行うところから1日がスタート。もし具合の悪そうな牛がいたら、朝のうちに母のまゆみさんに報告し、獣医さんの手配などを打ち合わせ。餌の補充も行います。

8:00 お食事タイム・体調チェック

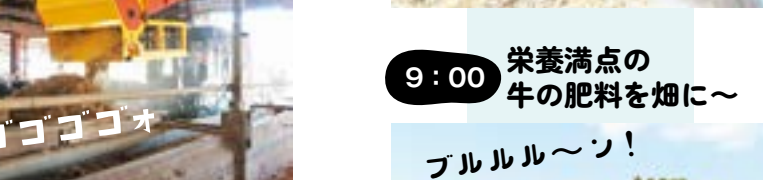


うまいモ〜♡

11:30 明日の餌の準備

民雄さんが重機に乗って朝の餌を箱に補充。

9:00 栄養満点の牛の肥料を畑に〜ブルブル〜ン！



13:00 午後の部スタート

お昼を済ませたら午後の作業スタート。ノコズを採りに民行さんが車を走らせます。

13:15 子牛に配合飼料を与え、体調チェック

密着したこの日は出荷もありました

9:30 出荷牛のお手入れ



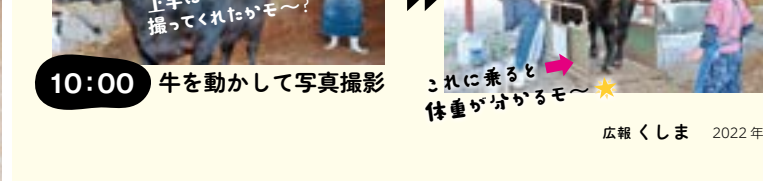
さっさきれいにしてもらったモ〜♡

9:55 牛を出すために仕切りを動かして道を作ります

10:05 体重測定をしてトラックにつなぎます



10:00 牛を動かして写真撮影



これに乗ると体重が分かるモ〜★